整形外科

高山赤十字病院 整形外科後期研修プログラム

1. 研修期間:5年間

シニアレジデント : 3年(専門医取得準備期間)

チーフレジデント : 2年(専門医取得期間)

- 2. 後期研修の目的
 - A) 整形外科医としての総合的な診療能力を身につける。
 - B) 整形外科医として地域医療に貢献する。
 - C) 整形外科医として必要な技術を習得する。
- 3. 到達目標
 - A) 整形外科専門医を取得するための条件をそろえる。
 - B) 整形外科医として必要な手技を全般にわたり獲得する。
 - C) 整形外科の専門領域に進むための基礎を習得する。
- 4. 研修プログラム
 - A)外来診療

通常の外来診療を担当し、より高度な診断能力、治療手技を習得する。

B)入院診療

外傷(骨折・スポーツ障害)・関節疾患・脊椎等広範囲にわたる疾患をバランスよく担当し、 診療能力を高める。

C)手術

骨折・スポーツ障害から、脊椎・人工関節等の変性疾患まで 術者になるための技術を習得する。他施設での手術見学を行い、新しい手技・幅広い手技の習熟に努める。

D)研究

年に数回の学会・研究会での発表・論文発表を経験し、疾患に対する科学的なアプローチを習得する。

E)専門医取得

専門医取得のために必要な症例を経験し、論文・学会発表を行う。

(参考)日本整形外科学会専門医取得の条件

整形外科専門医の資格は申請時に引き続き 4 年以上学会の正会員であること 臨床研修期間が 6 年以上であり、そのうち 3 年以上を認定された研修施設で受けること 1 編以上の論文の掲載と 1 回以上の学術集会発表があること

研修期間中に教育研修講演を受講し、所定の単位を取得すること

5. プログラム研修中の医師の処遇について

当院規定により、常勤医師と同様の処遇とする。

7.研修終了後の進路について

シニアレジデント終了後チーフレジデントプログラムに移行し、整形外科専門医を取得することが可能。(チーフレジデント1年間終了時)